

事業番号	16 01 04	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	登山者の安全確保事業	部局	警察本部	課・室	地域部	
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-kaikai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年中の山岳遭難は、272件発生しており、警察官1,549人、地区山岳遭難防止対策協会救助隊員434人が出動している。(平成29年11月5日現在、既に前年を上回る279件の山岳遭難が発生しており、地上部隊による救助活動が増加している。) ○ 滑落や転倒による遭難、60歳以上の高齢者による遭難が多く、山岳遭難は未だ多発傾向にある。 	30年度 補正後額	26,085 千円
		職員数	0.00 人
目指す姿	長野県内を訪れる登山者に対して、県警山岳遭難救助隊及び各警察署山岳高原パトロール隊、各地区山岳遭難防止対策協会が連携し、山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。 (主な実施内容:山岳遭難救助活動)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況					
	No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度					
					目標値	成果	達成状況			
前年度繰越										
当初予算		10,668	10,701	22,855						
補正予算		2,801	6,690	3,230						
合計(A)		13,469	17,391	26,085						
Aの 財源	一般財源	8,130	8,121	8,115						
	県債									
	国庫支出金	972	964	958						
	その他	4,367	8,306	17,012						
決算額(B)	13,329									
概算 人件 費	職員数(人)									
	概算人件費(C)	0	0	0						
概算事業費(B(A)+C)	13,329	17,391	26,085							

成果指標 設定理由	長野県内を訪れる登山者の安全を確保するため、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難救助及び遭難防止対策を強化する必要がある。
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	積雪期における山岳遭難救助活動を安全かつ迅速に実施するため、雪崩遭難現場で使用するビーコン等の装備資機材の高度化を図るもの。
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度		
				(補正前)	(6月補正)	(補正後)
1	山岳遭難救助活動経費	山岳遭難は多発傾向にあることから、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難者の安全救助と活動中の救助隊員の事故防止を図るとともに、遭難防止対策を強化する。		22,855	3,230	26,085
合計			0.00	22,855	3,230	26,085